



札幌市サッカースポーツ少年団連盟 広報紙  
2017.9.30 NO.10

# きずな

## スーパーリーグ B ブロック

スーパーリーグ B ブロックは、上江別 Jr. FC、NORTE 札幌 FCU-12、FC DENOVA、SSS 札幌サッカースクールコラソン、LIVFCU-12、北海道コンサドーレ札幌 U-12WEST、ベアフット北海道 U-12A、クラブフィールズ U-12 の 8 チームで戦いました。各チームとも個人技術が高く、それぞれのチームの持ち味を發揮して、1 試合 1 試合が質の高い、リーグ戦となりました。



優勝はクラブフィールズ U-12(写真)。前線の高い個人技術・身体能力の選手を中心



にリーグ最多の 29 点をたたき出した攻撃陣は素晴らしいクオリティーでした。また、6 年生を中心としたチームワークも良く、5 年生も積極的なプレーでチームを盛り立て、来年も素晴らしい活躍が期待されるチームでした。惜しくも準優勝となった北海道コンサドーレ札幌 WEST は、チーム全体でボールを動かしながら、サイド攻撃、バイタルエリアでの崩しの質が高く、守備でもリーグ最少の 9 失点で、高

い守備力を發揮しました。

リーグ戦は、全国大会出場チームの関係で、日程が前後した部分もありましたが、江別美原グラウンドを中心に素晴らしい環境でリーグ戦を行うことが出来ました。また、各チーム指導者・選手が会場設営・撤収を積極的にお手伝い頂き、リーグ運営を円滑に行うことが出来ました。このリーグ戦に関わっていただいた全ての皆様に、この場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



# フューチャーリーグOブロック

フューチャーリーグOブロックは、藤野FC、SSSサクセス、花川南イレブン、苗穂BLUE、FCコラージュ平岡公園、FC北野ステラポラーレ、新光、シーガルSC、石狩FCホワイトの9チームで戦いました。各チームとも6年生がよく声を出し、それぞれのチームの持ち味を発揮して、拮抗した試合が多く活気あるリーグ戦となりました。



Oブロックの指導者の方々は今年度から行われる全日本少年サッカー大会及び入れ替え戦に向けて選手を鼓舞し、リーグ戦が進むにつれて着実に成長が感じられました。

優勝は石狩FCホワイト。準優勝は藤野FC。3位新光と4位SSSサクセス最終戦で入れ替わる熱戦、5位FC北野ステラポラーレ、6位シーガル、7位苗穂BLUE、8位FCコラージュ平岡公園、9位花川南イレブンの順位でした。



優勝した石狩FCホワイトは第1節に1敗しましたが選手個々がドリブルから連動して動くことができ素晴らしく安定した試合運びでした。準優勝の藤野もセンターバックの選手を中心にチームプレーが素晴らしかったです。



大会運営については雨で日程変更があり、学校行事で全チームが揃わない日がありましたが各チームに指導者・保護者の協力により無事全日程を終わることが出来ましたことを感謝します。

